

小牧市児童クラブ入退室管理等システム導入業務委託プロポーザル 実施結果

小牧市児童クラブ入退室管理等システム導入業務を委託するにあたり、技術的に最適な者（以下「最適者」という。）及び次点者を特定するため、小牧市児童クラブ入退室管理等システム導入業務委託プロポーザル審査委員会*（以下「審査委員会」）という。）を設置し、審査した結果、下記のとおり特定した。

※こども未来部長、行政改革課長、幼児教育・保育課指導保育士、児童クラブ所長2名の5名で構成

1. 審査結果

最適者 ラインズ株式会社

次点者 テルウェル西日本株式会社

2. 審査日程

審査日程は、次のとおりである。

区分	項目	日程
第一次 審査	実施要領の公告	令和5年10月6日（金）
	内容についての質問受付	令和5年10月10日（火）から 令和5年10月17日（火）まで
	質問に対する回答	令和5年10月23日（月）
	参加表明書、技術提案書等提出 期限	令和5年10月30日（月）
	第一次審査省略の決定	令和5年11月1日（水）
	結果公表（市ホームページに掲載）・通知	令和5年11月8日（水）
第二次 審査	第二次審査 プレゼンテーション及びヒアリング審査	令和5年11月14日（火）
	結果公表（市ホームページに掲載）・通知	令和5年11月21日（火）

3. 審査経過

(1) 第一次審査

令和5年10月6日（金）から令和5年10月30日（月）まで本プロポーザルの参加表明書等の公募を行った結果、参加要件を満たす2者から応募があった。

応募者が3者以下であったため、小牧市児童クラブ入退室管理等システム導入業務委託プロポーザル実施要綱第7条第1項の規定に基づき、第一次審査は省略した。

(2) 第二次審査

11月14日（火）に開催した審査委員会において、下表の評価基準に沿って第二次審査を行った。第二次審査は提出された書類を基に採点する項目（下表(1)～(3)及び(13)）と、技術提案書に基づくプレゼンテーション及びヒアリングの結果を踏まえて採点する項目（下表(4)～(12)）の合計点により審査を行い、最適者及び次点者を選定した。

評価項目		評価の観点	配点
業務 遂行 能力	(1)業務実績	他自治体での同種・類似業務の実績	10
	(2)人員・組織体制および担当者の経歴・業務実績等	業務を迅速・確実に遂行するための人員体制が期待できるか、また、担当者が本業務を遂行できる経験と実績を有しているか	10
	(3)スケジュール	導入・運用までのスケジュールが明確であり、実現可能性があるか。	10
(4)システムの操作性		システム操作が容易であり、画面の見やすさなど分かりやすい構成となっているか。	10
機能 要件	(5)入退室管理機能	各機能の説明があり、「機能要件確認表」の要件が備わっているか。	10
	(6)保護者への連絡機能		10
	(7)欠席連絡機能		10
	(8)管理機能・本部機能		10
	(9)保護者登録機能		10

(10)独自提案	機能要件以外にも有益な提案が含まれているか。	10
(11)セキュリティ対策	仕様書に記載するセキュリティ要件を満たしているか。	10
(12)運用支援体制	システム運用にかかる管理者研修や職員操作研修の方法が明確となっているか。 操作マニュアルや手順書が用意されるか。 運用後のサポート体制が明確になっているか。 緊急対応が必要な場合や問い合わせに対し、迅速な対応が可能か。	20
(13)価格	参加者の中で相対的に比較して安価か。	10
合 計		150

(3) 講評

<最適者>

システムの操作性や運用方法が分かりやすく、質疑に対する回答が明確であり、本業務の目的である利用者の利便性向上及び職員の事務負担軽減が十分見込まれるとともに、導入後の市や児童クラブの改善要望に対する対応を含めた運用支援体制に優位性のある提案であった。

<次点者>

提案のあったシステムについて、小牧市においても導入実績があり、魅力的な提案であった。